

10・29 京丹後

キーンソード25反対！ 基地前で緊急抗議行動

沖繩の島々をはじめ全国各地で実施された大規模な日米共同統合演習の一環として、京丹後でも日米共同演習を批判し、この日の行動の意義を提起した。

「米軍基地建設を愛する宇川有志の会」の方も駆けつけ、抗議行動が繰り広げられた。京丹後での日米共同基地建設は、一〇月二九日、有志の会の方も駆けつけ、抗議行動が繰り広げられた。京丹後での日米共同基地建設は、一〇月二九日、有志の会の方も駆けつけ、抗議行動が繰り広げられた。

「米軍基地建設を愛する宇川有志の会」の方も駆けつけ、抗議行動が繰り広げられた。京丹後での日米共同基地建設は、一〇月二九日、有志の会の方も駆けつけ、抗議行動が繰り広げられた。



キーンソード25に反対し基地ゲート前で緊急抗議行動(10月29日 京丹後)

10・25 東京

パレスチナ人民虐殺をやめろ！ イスラエル大使館抗議行動

イスラエルによるガザ攻撃から一年以上がたった。パレスチナ人民の虐殺をやめろ！イスラエル大使館に抗議行動を行った。パレスチナ人民の虐殺をやめろ！イスラエル大使館に抗議行動を行った。

「パレスチナ人民の虐殺をやめろ」を掲げた抗議行動が行われ、パレスチナ人民の虐殺をやめろ！イスラエル大使館に抗議行動を行った。

「パレスチナ人民の虐殺をやめろ」を掲げた抗議行動が行われ、パレスチナ人民の虐殺をやめろ！イスラエル大使館に抗議行動を行った。

新たな政教分離訴訟に注目を

山口県知事護国神社公務参拝違憲訴訟

杵山井

毎年四月と十一月、山口県護国神社で例大祭が行われる。村岡知事が春季例大祭に参加し玉串拝礼することが、政教分離に違反し憲法の平和主義を違反することから、反対する市民が文書や申し入れで繰り返し中止を求めた。知事は「社会的儀礼としての出席で、憲法で禁止されている宗教的活動にはあたらない」と記者会見で述べた。町民らは、参拝のために使われた公用車の燃料費について住民監査請求を行い、却下されたため、住民訴訟を提起した。裁判・天皇制問題情報センターの調査(二〇二二年)によると、過去五年間に七県の知事・副知事が「公務出席した」と回答。多くの県では、「一度も例大祭に出席していない」と回答した。その理由として「政教分離に抵触する恐れがある」と憲法上の懸念を示し真意もあつた。

だが、一九八八年最高裁で、隊友会の信教の自由・祀る自由をもって逆転訴訟とされた。またこの提訴萩田内閣の関係三人が靖国神社を参拝した。

参拝すると、隊員に参加を強制することを禁止する等の内容が出された。二〇二四年一月陸将・陸自幹部が靖国神社を参拝したことが報道され、海自隊員も靖国神社の参拝を二一九六二年以来続けていることが報道された。一九七四年通達に反しており、陸自幹部に処分が下された。報道に際しては木原防衛相は不当にも、通達自体の見直しを主張した。今年八月十五日には木原防衛相を含め岸田内閣の関係三人が靖国神社を参拝した。

天皇制と軍隊

かつて天皇主権の大日本帝国憲法のもと、国家神道で多くの人々の命を奪った。米軍による空爆、原爆で日本は民衆だけでなく、様々な事情で日本に生きるを得なかったアジア民衆も殺された。

敗戦を経て、国民主権、基本的人権の尊重、戦争放棄を原則とする新たな憲法を制定した。国家神道が侵略戦争と一体であったことの反省のもと、新たな憲法

が制定された。一九七九年一月、山口県民が、知事の護国神社公務参拝が違憲であることを問う裁判を山口地裁に提起した。「宗教的人格権の侵害をめぐっている。判決

決次第で首相の靖国参拝も封じられることになる。大きな意味のある裁判であった。これまでの数々の政教分離訴訟―一律地裁訴訟、家神道に反する信託を確立

の政教分離は、靖国神社を保護する。保守勢力は靖国神社を国家神道と見做して、その参拝を推進してきた。その挫折後、天皇・首相の靖国神社参拝促進法議論運動を行い、靖国神社の正当化を図ってきた。安倍政権の集団的自衛権行使、岸田政権の武器輸出解禁、敵基地攻撃、防衛費増大など、日本の軍事化の

裁判の資料は「CAL 4 護国神社で検索、参照ください。注目：支援をお願いします。

違憲訴訟までの経緯

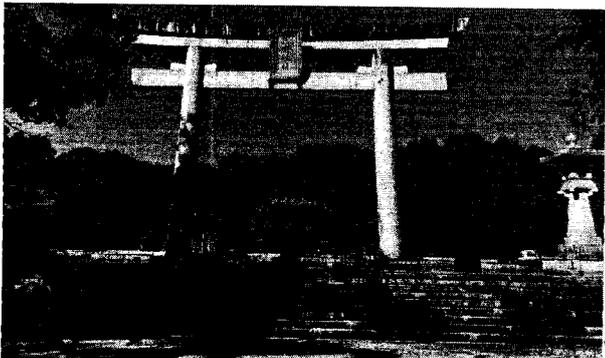
一九七三年山口自衛官舎 祀拒否訴訟を、じくになった

白衛官の妻、中谷康子さんが提起した。一九七九年一月、山口県民が、知事の護国神社公務参拝が違憲であることを問う裁判を山口地裁に提起した。「宗教的人格権の侵害をめぐっている。判決

決次第で首相の靖国参拝も封じられることになる。大きな意味のある裁判であった。これまでの数々の政教分離訴訟―一律地裁訴訟、家神道に反する信託を確立

の政教分離は、靖国神社を保護する。保守勢力は靖国神社を国家神道と見做して、その参拝を推進してきた。その挫折後、天皇・首相の靖国神社参拝促進法議論運動を行い、靖国神社の正当化を図ってきた。安倍政権の集団的自衛権行使、岸田政権の武器輸出解禁、敵基地攻撃、防衛費増大など、日本の軍事化の

裁判の資料は「CAL 4 護国神社で検索、参照ください。注目：支援をお願いします。



山口県護国神社

